

## 製品情報

# BIOZ Onyx Permanent オニキスパーマネント

オニキスパーマネントは、葉面散布剤「オニキスアニュアル」と同様、開花後の稔実歩合の向上を促す葉面散布剤（バイオスティミュラント）となっています。対象作物は、果樹などの永年作物や馬鈴薯向けとなっており、アニュアル同様、開花後の不稔実を抑制する製品となります。含有微量元素由来の3つの生理作用により、収量・品質の向上をもたらします。

### 利点

- ・ バランスの取れた栄養
- ・ 3つの生理作用で花芽・果実の稔実歩合を向上
  - アクション1: 花芽分化促進 - 休眠中の花芽分化を促進
  - アクション2: 花芽保持 - 花の寿命を延ばし、栄養状態を向上
  - アクション3: 養分供給 - より効率的な養分保持と果実・塊根の形成

### 製品特性

- ・ 物理的性質：暗褐色粘稠懸濁液
- ・ 用途：葉面散布
- ・ 製品荷姿：1L/本
- ・ 原産国：ブラジル
- ・ 含有成分：リン酸、ホウ素、モリブデン、その他超微量元素、海藻エキス（アスコフィルム・ノドサム）含有
- ・ 使用期限：製造年月日より5年
- ・ 製品コード：500966



栽培品目	施用量 (ml/10a)	施用方法	推奨施用時期
馬鈴薯	50	葉面散布	開花前、開花後に各1回
果樹類	50	//	開花前、開花後、結実期に各1回

### ①花芽分化促進



### ②花芽保持



### ③養分供給



### 製品レンジ

BIOZ（バイオスティミュラント）			
製品名	用途	栽培品目	製品コード
BIOZ Topaz	種子処理	ダイズ・豆類	500965
BIOZ Nephrite	葉面散布	ダイズ・豆類	500961
BIOZ Onyx Annual	葉面散布	水稻・小麦・ダイズ	500962
<b>BIOZ Onyx Permanent</b>	<b>葉面散布</b>	<b>馬鈴薯・果樹類</b>	<b>500966</b>
BIOZ Moonstone	葉面散布	作物全般	500960
BIOZ Sunstone	種子処理	水稻・小麦・トウモロコシ	500964



# BIOZ Onyx Permanent

## オニキスパーマネント

### 葉面散布方法

- ① オニキスパーマネントの推奨施用量は、希釈倍率基準でなく単位面積あたりの投下量（50ml/10a）が基準となります。
- ② オニキスパーマネント希釈液単独または、農薬資材との混合希釈液をブームスプレーヤー、スピードスプレーヤーにて葉面散布します。
- ③ アミノ酸肥料BIOZムーンストーンとの併用を推奨しています。
- ④ オニキスパーマネント希釈液単独の葉面散布の場合、少量散布（6L~/10a）が可能です。展着剤の使用を推奨します。
- ⑤ 農薬資材との混合希釈液を葉面散布する場合、オニキスパーマネントの希釈倍率は、混用する農薬資材に合わせてください。オニキスパーマネントと農薬等を初めてタンク内で混合する前に、ボトルテスト\*を行い、適合性の確認を行ってください。

\*詳しくは下記参照。石灰硫黄合剤、銅剤との混用を避けてください。

### 殺虫剤・殺菌剤とのボトルテスト

- ① オニキスパーマネント製品液体少量をボトルに入れ、同倍率もしくは低倍率で混用する農薬との適合性を確認します。
- ② ボトル内に容積60%の水を入れてください。
- ③ ボトル内に展着剤を規定量入れてください。
- ④ ボトルを振ってください。
- ⑤ 薬剤1（薬剤1の希釈倍率）を入れて、再度ボトルを振ってください。
- ⑥ 薬剤2（薬剤2の希釈倍率）を入れて、再度ボトルを振ってください。
- ⑦ ボトル内の溶液を確認。溶液中に物理的・化学的な反応（沈殿・凝集）がないことを確認します。

### ボトルテスト例） 実際の使用倍率よりも低い倍率での試験

- ① 2.0Lポリ瓶にオニキスパーマネント製品液10.0ml（希釈倍率:200倍）を加える。
- ② 容積60%の水（1.2L）を加える。
- ③ 規定量の展着剤を加える。
- ④ ボトルを振る。
- ⑤ 殺虫剤A（希釈倍率:1000倍）を2.0ml加え、ボトルを振る。
- ⑥ 殺菌剤B（希釈倍率:500倍）を4.0g加え、ボトルを振る。
- ⑦ ボトル内の溶液を確認する。溶液中に沈殿・凝集が発生していないことを確認。

### 希釈水量の例

混用資材の例	希釈水量
殺虫剤（ナストビハムシ、アブラムシ類）	100L/10a
殺菌剤（疫病）	100L/10a
殺菌剤（疫病）	25L/10a（少量散布）
混用資材なし	6-25L/10a

\*希釈倍率は混用する殺虫剤・殺菌剤に合わせてください。